

## 緊急空洞調査結果について

令和7年1月28日に発生した、埼玉県八潮市の下水道管破損に起因したと考えられる道路陥没事故を受けて実施した、道路下の空洞探査9.3kmについての結果を報告します。

### 1 調査日時

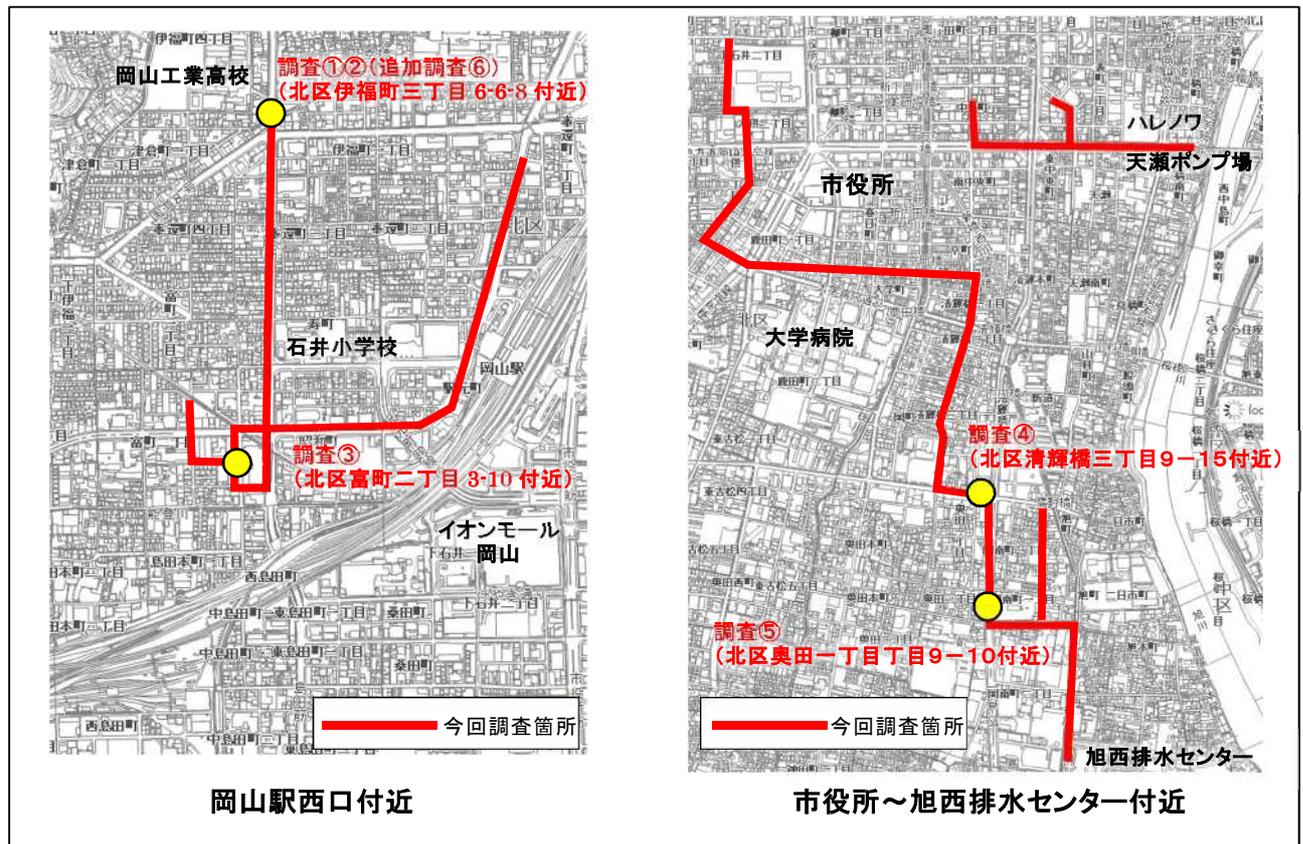
空洞探査およびデータ解析：令和7年2月13日～令和7年3月13日

### 2 内容

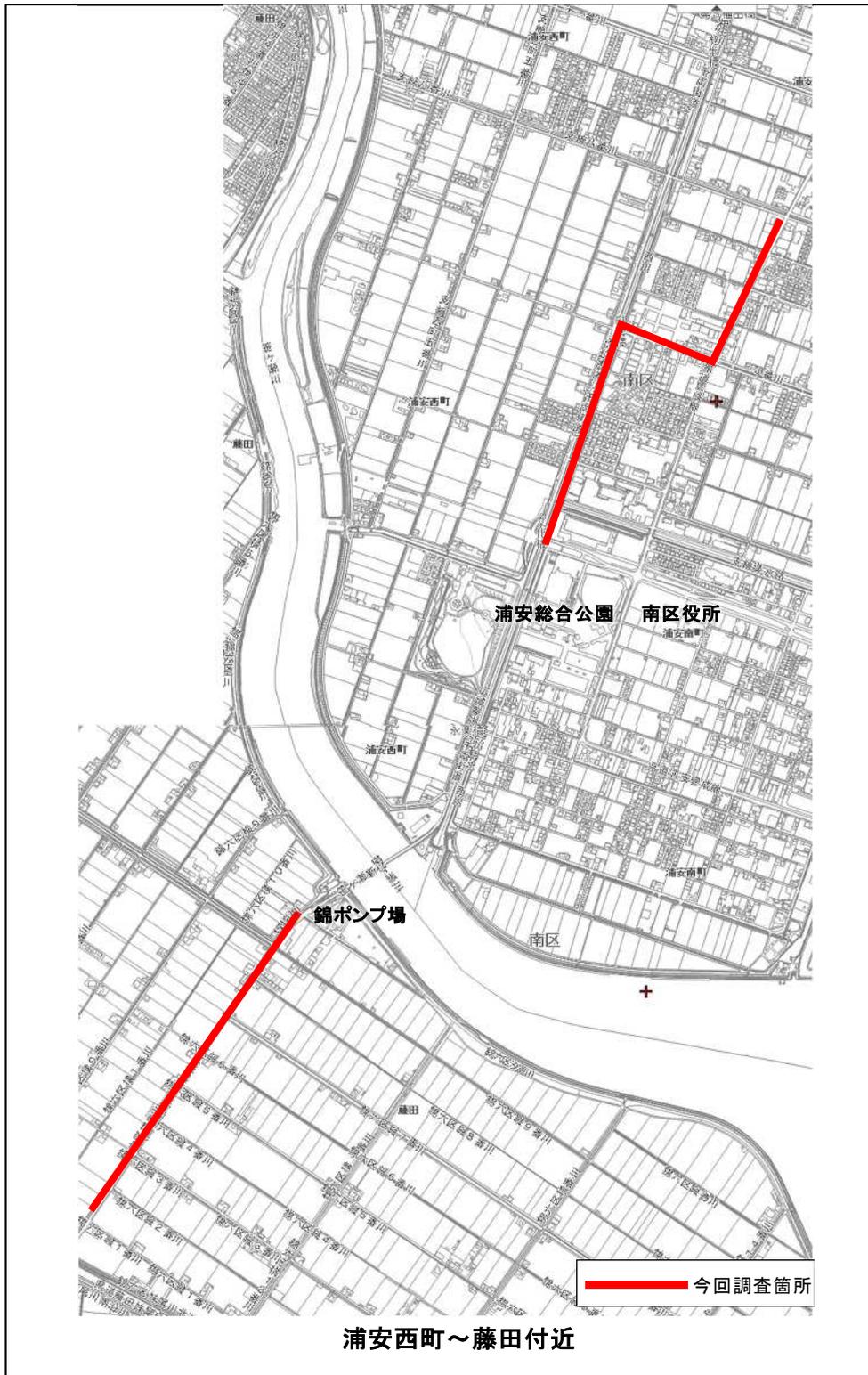
下水道管が埋設された路線のうち、直径 2.0m 以上で、築造から 40 年以上経過した下水道管が埋設された 9.3km について、道路上からの空洞探査を行いました。

調査の結果、異常波形は39箇所を確認され、そのうち、道路陥没につながる恐れの高い箇所は5箇所でした。(調査①～⑤、ただし調査⑤は国土交通省で対応予定)

### 3 調査位置図



### 3 調査位置図



#### 4 調査結果及び対応

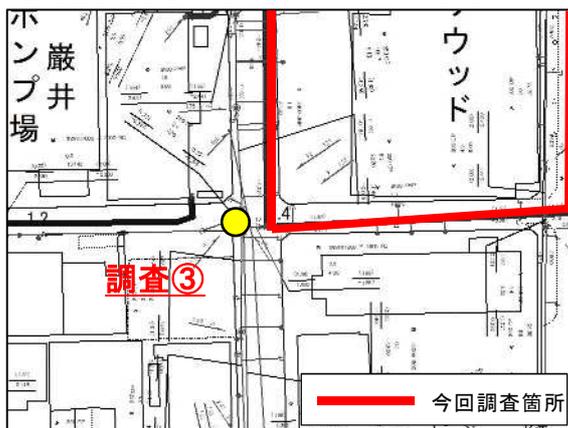
道路陥没の恐れの高い調査⑤以外の4箇所(調査①～④)に加え、近接する1箇所を追加(調査⑥)し、計5箇所に対して、掘削による目視確認を行ったところ、調査①、③、④、⑥の計4箇所ですべて空腔が確認されました。

空腔はすべて、広さや深さから判断して、ただちに大きな事故につながるものではないが、小規模な事故が起こる可能性があるため、確認後、空腔を埋戻して舗装を復旧し、現在は安全な道路として通行していただいています。

##### (1) 下水道管の不具合が確認された箇所(調査③、④)

調査③、④は、管内調査により近接する下水道管きよで、取付管の接合部からすこずつ土砂が入り、数年後には再度空腔が生じ、道路陥没の恐れがあるため、現在、取付管の修繕方法について検討しています。

##### 調査③(北区富町二丁目3-10付近 直径50cm、深さ10cm)



##### 調査④(北区清輝橋三丁目9-15付近 直径60cm、深さ50cm)



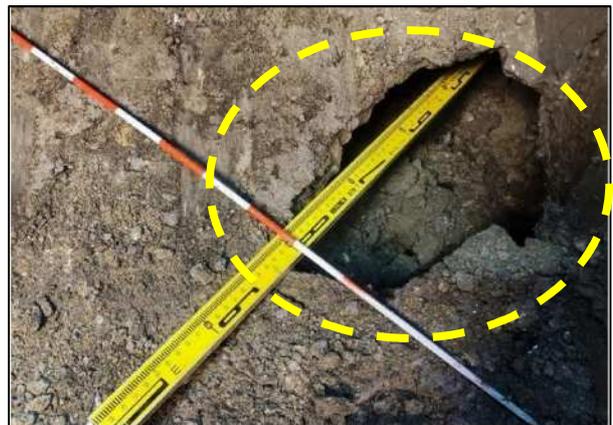
(2) 下水道管の不具合は確認されなかった箇所(調査①、②、⑥)

調査①及び調査⑥で空洞が確認され、調査②については、空洞が確認されませんでした。

調査①、⑥については、近接する水路および下水道管きよを内部から目視により確認しましたが空洞発生につながるような破損等は確認されませんでした。空洞の原因としては、周辺の地下埋設物等の施工時からの経年により生じたと考えられます。



調査①(北区伊福町三丁目 6-6-8 付近 縦40cm、横80cm、深さ40cm)



調査⑥(北区伊福町三丁目6-6-8付近 直径80cm、深さ30cm)



## 5 今後の方針

---

今回の緊急調査を実施することで、対策が必要な空洞が発見され、目視確認及び修繕を実施することで、陥没を未然に防ぐことができました。

引き続き国からの要請に基づき、「下水道管路の全国特別重点調査」を実施し、異常が発見された場合はすみやかに修繕等を行っていきます。

### 【問い合わせ先】

岡山市 下水道保全課 岡田・安田・齊藤 直通086-803-1490 内線4932・4933